

令和7年度国際救援・開発協力事業派遣要員  
募集要項  
(令和6年11月14日付国企第222号通知添付)

## 1 共通事項

### (1) 応募要件 (共通)

以下の要件を満たしていることを前提とする。

- ア 国際救援・開発協力要員研修Ⅱ (IMPACT) を修了 (または派遣前までに修了を予定) していること。
- イ 安全管理研修Ⅱ を修了 (または派遣前までに修了を予定) していること。
- ウ 英語での協議、報告書等の作成及びその他業務の遂行が可能であること。
- エ 派遣に際し、差し障り無い健康状態であること。

### (2) 留意事項 (※必ず一読の上、応募を検討すること。)

- ア 特に記載がない限り、派遣開始は当該月の月初、派遣終了は当該月の月末となること。
- イ 派遣期間の前後には、必要に応じて引継期間等が加えられること。
- ウ 現地情勢及び事業進捗等により、派遣募集自体の取り下げ及び派遣期間等が変更となる可能性が随時あること。
- エ 連盟事業への公募枠については、国際部企画課派遣係とは別に連盟による選考プロセスを経る必要があること。
- オ 公募内容に関する派遣先での職務詳細等につき質問がある場合は、国際部企画課派遣係 (kokusai-hr@jrc.or.jp) まで個別に照会すること。各事業・ポジションに関する事業詳細及び職務内容は別紙も参照のこと。

### (3) 応募書類

下記2及び3の各事業・ポジションで提出書類が異なるため、指示のある書類を提出すること。各応募書類の詳細は以下のとおり。

#### ① 「応募様式」 (Forms)

派遣の時期は、応募状況や現地情勢等により調整する可能性があることから、幅広く派遣可能期間を回答すること。複数の事業・ポジションに応募する場合は、希望する優先順位をつけて回答すること。

回答用 Forms : <https://forms.office.com/r/4siw4erfg4>

#### ② 「英文 CV」

記載内容を本社国際部企画課派遣係における選考時の参考とし、必要に応じて

追加での問い合わせ等を行う場合があること。また、事業関係者に共有する可能性あること。ICRC 事業については指定のフォーマット（別添フォーマット）を使用すること。その他のポジションについては、別添（CV\_サンプル）の CV に記載されている項目を網羅した内容で作成すること。

③ 「本派遣に期待すること」（別添フォーマット）

記載内容を本社国際部企画課派遣係における選考時の参考とし、必要に応じて追加での問い合わせ等を行う場合があること。また、事業関係者に共有する可能性あること。

## 2 募集事業

### 事業管理・ロジスティクス関連ポスト

**(1) 事業管理要員（トレーニー）：複数名（二国間事業及び連盟事業）**

本募集は、将来的に国際活動において事業管理を担う要員を育成することを事目的として、日本赤十字社が二国間事業を実施する現地代表部（バングラデシュ、ルワンダ、インドネシア）あるいは連盟パプアニューギニア国事務所への派遣を行うものである。本募集においては、各事業におけるニーズと応募者の職種や経験、派遣可能期間等を踏まえ、本社国際部にて最適な派遣先事業及び派遣期間を決定すること。

ア 派遣期間

令和7年度（原則として4ヵ月～6ヵ月程度、4月以降に随時派遣開始予定）

※「応募様式」において派遣希望（可能）期間を明記すること。

イ 主な職務

**【二国間事業（バングラデシュ、ルワンダ、インドネシア）】**

- 現地代表部が行う事業・事務管理業務補佐（連盟/姉妹社/本社等との連絡調整及び報告、各種情報収集及び整理、出張者/訪問者受入を含めたロジ管理、調達管理、会議運営、報告書作成、写真・動画撮影/文書編集等を含む広報等）
- 派遣国内における日赤既存事業の発展（新規事業策定、出口戦略含む）の可能性の検討及び検証
- その他、現地代表部が指定する業務（会議出席及び出席報告作成等）

※派遣期間を通じて、日赤/現地代表部を代表して業務にあたる機会も付与される場合があること。

### 【連盟事業】

連盟パプアニューギニア国事務所及びパプアニューギニア赤十字社が実施する事業の管理業務補佐（計画立案、モニタリング、会計業務等）を行う。

#### ウ 応募要件

- 海外派遣経験は問わない。（本募集は、日赤を通じて既に複数回の海外派遣経験がある者の応募を想定するものではないこと。）
- 事務職、医療職等、職種は問わない。ただし、ルワンダ事業に限り、保健医療分野の知見を用いた事業管理業務が求められるため、医療職のみを対象とする。
- 現地で経験する業務が未経験の内容であっても、自主的な学びを通じ、積極的に取り組む姿勢を持っていること。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していることが望ましい。

#### エ 応募書類

- ① 「応募様式」（Forms）
- ② 「英文 CV」
- ③ 「本派遣に期待すること」（別添フォーマット）

## （２）連盟 アジア・大洋州地域事務所（マレーシア）ロジスティクス要員（トレーナー）：１名（連盟事業）

#### ア 派遣期間

令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月（12 ヶ月）

#### イ 主な職務

Global Humanitarian Service & Supply Chain Management (GHS&SCM) の一員として、多岐にわたるロジスティクスの役割（計画、調整、救援物資の輸送、購買、倉庫管理、車両管理）を担う。

#### ウ 応募要件

- 海外派遣経験は問わない。
- 日赤で事務職としての業務経験があること。契約・管財・用度の業務経験があるとよい。
- 現地で経験する業務が未経験の内容であっても、自主的な学びを通じ、積極的に取り組む姿勢を持っていること。

- 基本的な Microsoft office ソフト（Word, Excel, Power Point, Outlook）の扱いに慣れていること。

エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

### (3) 連盟 アジア・大洋州地域事務所 (マレーシア) DM (Disaster Management)

要員：2名 (連盟事業)

ア 派遣期間

令和7年5月～令和8年3月

※上記期間のうち、1名あたり最短2～3ヵ月の派遣期間を想定しており、連盟の受入れ可能期間及び応募者の派遣可能時期等を踏まえて調整すること。

※「応募様式」において派遣希望（可能）期間を明記すること。

イ 主な職務

連盟の Regional Operations Coordinator 等の指導のもと、連盟の緊急対応に関するガイドラインやツール、ワークフロー等に関して習熟する。また、域内の災害情報等のリスク分析やモニタリングを実施するほか、担当する域内の Operation に関して Focal Point として関係者との調整等を行う。

ウ 応募要件

- 海外派遣経験が複数回あること。（連盟が Operation Coordinator の養成を目的に実施しているプログラムへの参加であることから、将来的に連盟 Rapid Response 等でコーディネーターとしての派遣を目指す要員が望ましい。）
- 事務職、医療職等、職種は問わない。
- 現地で経験する業務が未経験の内容であっても、自主的な学びを通じ、積極的に取り組む姿勢を持っていること。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していることが望ましい。

エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

## 精神保健・心理社会的支援（MHPSS）関連ポスト

### （４）精神保健・心理社会的支援（MHPSS）要員（トレーニー）：１名（バングラデシュ南部避難民保健医療支援事業・二国間）

#### ア 派遣期間

令和 7 年 8 月～令和 8 月 7 月

※上記期間のうち、6 ヶ月～12 ヶ月の派遣期間を想定しており、事業のニーズ、応募者の職種や経験、派遣可能期間等を踏まえて調整すること。

#### イ 主な職務

バングラデシュ赤新月社に対して精神保健・心理社会的支援（MHPSS）活動を支援するデンマーク赤十字社へ派遣され、同活動にかかる計画立案や実施管理、モニタリング評価等にかかるサポートを行う。

#### ウ 応募要件

- MHPSS 研修（日本赤十字社医療センター主催）を修了していること。
- 連盟や姉妹社による MHPSS 関連研修を受講していることが望ましい。
- 海外派遣経験があることが望ましい。
- 事務職、医療職等の職種は問わない。

#### エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

### （５）精神保健・心理社会的支援（MHPSS）要員：１名（モンゴル赤十字社保健支援事業・二国間）

#### ア 派遣期間

- リモート派遣：令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月  
（週 1 日のペースで、月 4 日程度。週に一度、本社デスク及びモンゴル赤十字社との定例会議を想定。）
- 現地への派遣：上記リモート派遣期間中に 2～3 週間の派遣を複数回。  
（具体的な派遣日程については、現地のニーズを汲みつつ、日赤とモンゴル赤十字社と協議のうえ調整する。）

#### イ 主な職務

モンゴル赤十字社が実施する精神保健・心理社会的支援（MHPSS）活動の

強化及び緊急対応支援のため、主に以下の業務を担う。

- ゾド（冬季に発生する、寒波、冷害）対応に紐づくこころのケアの体制づくりのため、モンゴル赤の担当職員と共に、こころのケアに関するガイドライン等の普及や指導要領の作成、関係者との連絡調整及び連携強化に対する支援。
- モンゴル赤の支部等に対する上記ガイドライン等を用いた PSS 活動の展開支援。
- その他モンゴル赤要請に基づく、緊急対応の支援。

#### ウ 応募要件

- MHPSS 要員としての海外派遣経験が1回以上あること。
- 事務職、医療職等、職種は問わない。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了していること。
- 連盟が実施する研修の受講歴があること（2023 年東京開催の MHPSSiNE Training を含む）
- MHPSS 研修（日本赤十字社医療センター主催）にファシリテーターとしての参加経験があると望ましい。
- 日赤におけるこころのケア活動についての知見（こころのケア研修・指導者養成研修受講歴）があると望ましい。

#### エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

## 保健医療（Health）関連ポスト

### （6）連盟 アジア・大洋州地域事務所（マレーシア）保健要員（トレーニー）：1名（連盟事業）

#### ア 派遣期間

令和7年7月～令和8年6月（12ヵ月）

#### イ 主な職務

保健（Health and Care）部門の一員として、部門担当者の指導のもと、アジア・大洋州地域における連盟各事務所及び各姉妹社と協力し、同地域内において、プライマリ・ヘルス・ケアに基づく保健事業やファーストエイドの提供等に関する各種調整業務、技術的な助言等を行う。

ウ 応募要件

- 海外派遣経験は問わない。
- 保健医療に関する知見があり、保健医療サービス（病院等）の従事経験が5年以上あること。
- 基本的な Microsoft Office ソフト（Word, Excel, PowerPoint Outlook）の扱いに慣れていること。
- 赤十字救急法基礎講習及び救急員養成講習（またはそれに準じる講習）を修了（または派遣前に修了を予定）していること。赤十字救急法指導員養成講習を修了しているとなおよい。
- 保健医療に関連する修士号があるとなおよい。
- 国内での災害救護業務に従事した経験があるとなおよい。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していることが望ましい。
- 事務職、医療職等、職種は問わない。

エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

**(7) 連盟 タイ・カンボジア・ラオス・ベトナム国クラスター事務所 (タイ) 保健要員：1名 (連盟事業)**

ア 派遣期間

令和7年8月～令和8年7月 (12 ヶ月)

イ 主な職務

医療分野での現場経験を活かし、対象4カ国（タイ・カンボジア・ラオス・ベトナム）の赤十字社の保健戦略等の策定支援、各種事業の管理等を行う。また、連盟が行う研修や会議の調整・運営、その他保健分野での支援・助言と企画・調整業務を担う。

ウ 応募要件

- 海外派遣経験が1回以上あること。連盟の緊急対応事業に関する知見があるとなおよい。
- 地域保健に関する国際活動への派遣経験があること。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していることが望ましい。

- 事務職、医療職等、職種は問わない。

エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

**(8) 地域保健 (CBHFA) 要員：1名 (バングラデシュ南部避難民保健医療支援事業・二国間)**

ア 派遣期間

令和7年4月～令和8年3月 (12ヵ月)

イ 主な職務

事業管理責任者の監督のもと、バングラデシュ赤新月社、連盟及び日赤を含む各国姉妹社と連携し、地域保健活動全体の質的向上のための技術支援を行う。

ウ 応募要件

- 海外派遣経験が1回以上あること。
- 地域保健に関する知見があること。
- PCM 手法研修 (計画・立案コース及びモニタリング・評価コース) を修了 (または派遣前までに修了を予定) していることが望ましい。
- 事務職、医療職等、職種は問わない。

エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

**(9) 連盟 バングラデシュ国事務所 (バングラデシュ) 保健要員：1名 (連盟事業)**

ア 派遣期間

令和7年4月～令和8年3月 (12ヵ月)

イ 主な職務

連盟バングラデシュ国事務所における保健事業の強化・支援のため、ファンドレイジングや各種調整業務を行う。特に、バングラデシュにおける連盟の保健事業が効果的かつ効率的に実施されるためにバングラデシュ赤新月社の支援を担う。



ウ 応募要件

- 海外派遣経験が1回以上あること。
- 公衆衛生学修士（または同等の学位）を持っていること。
- 医療または看護に関連する学士号があると望ましい。
- 保健・医療分野において5～7年の業務経験があること。
- 赤十字において、保健医療分野での業務経験があること。
- 連盟内の体制や業務の仕組み等に精通していること。
- 事務職、医療職等、職種は問わない。

エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

## 理学療法士ポスト

### (10) 理学療法士要員：複数名（ウクライナ人道危機救援事業・二国間）

ア 派遣期間

令和7年4月～令和8年4月

※上記期間内に継続して理学療法士要員が現地に派遣されているように複数名による短期派遣（1.5～3.5カ月前後）を想定。

※「応募様式」において派遣希望（可能）期間を明記すること。

イ 主な職務

ウクライナ赤十字社が実施する訪問リハビリテーション活動について事業管理及び技術的助言を行なう。リハビリテーション分野の活動にかかる普及啓発活動の計画、実施支援等を行う。

ウ 応募要件

- 理学療法士としての臨床業務経験を有すること。また技術指導経験を有すること。

エ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

### 3 ICRC・連盟 緊急対応要員

#### 連盟 緊急対応（RR：Rapid Response）要員

連盟 RR 要員の公募については、応募者の令和7年度内における派遣可否を国際部企画課派遣係にて事前に把握するものである。連盟では年間を通じて各国での災害対応等のため RR にかかる派遣要請を各国姉妹社に対して行っている。現在、こうした RR の要請に日赤から応募する際には国際部が窓口となって対応しているが、今後より迅速かつ積極的に連盟の RR 要請に応じられるよう、日赤内で派遣可能な要員を事前に国際部で把握しておくことを目的とする。

なお、実際の派遣については、連盟による要請ベースとなり、RR の要請の都度、別途選考プロセスを経る必要がある。（派遣を確約するものではないこと。）連盟からの要請は年間を通じて生じる予定であるため、応募者は応募時に最新の CV を提出し、応募期間終了後も派遣可否に変更等が生じた場合は、その都度国際部企画課派遣係あて共有すること。

#### ア 募集職種／分野及び派遣期間

実際の派遣については連盟からの要請ベースとなるが、緊急対応となるため1～3ヶ月の派遣を想定していること。募集職種は以下のとおり。

- 保健医療系コーディネーター（Health Coordinator）
- 保健医療系オフィサー（Health Officer）
- MHPSS オフィサー
- ロジスティクス系コーディネーター
- ロジスティクス系オフィサー
- メドログオフィサー

#### イ 応募要件

- 海外派遣経験（ERU 派遣を除く）が1回以上あること。
- 連盟事業、また連盟の緊急対応に関する知見があることが望ましい。
- 連盟や姉妹社による募集職種・分野に関連する研修を受講していることが望ましい。

#### ウ 応募書類

- ① 「応募様式」 (Forms)
- ② 「英文 CV」

## 赤十字国際委員会（ICRC）事業

ICRC 事業にかかる公募については、応募者の令和 7 年度内における派遣可否を ICRC に対して積極的に事前共有するものであり、実際の派遣については現地ニーズ等に基づく ICRC からの要請ベースとなる。（派遣を確約するものではないこと。） ICRC に対する事前共有は年間を通じて随時行う予定であるため、応募者は応募時に最新の CV を提出し、応募期間終了後も派遣可否に変更等が生じた場合は、その都度国際部企画課派遣係あて共有すること。また、過去に ICRC における要員登録がない要員については、別途、登録のための ICRC 側の選考プロセスを経る必要がある。（過去に選考プロセスにて登録に至らなかった要員についても同様であること。）

なお、具体的な派遣先については、ICRC が実施する中長期の医療支援事業や ICRC Rapid Deployment（緊急対応事業）等への派遣・登録を想定しており、「日本赤十字社国際救援・開発協力要員安全管理体制要綱」等に基づき、日本赤十字社と ICRC との調整によって決定されること。

### ア 募集職種及び派遣期間

実際の派遣については ICRC からの要請ベースとなるが、最短でも 1 ヶ月の派遣を想定していること。募集職種は以下のとおり。

- (ア) 医師
- (イ) 看護師
- (ウ) 助産師
- (エ) 理学療法士
- (オ) 薬剤師
- (カ) MHPSS 要員
- (キ) その他（Hospital Project Manager/Health Coordinator 等）

※本応募者については ICRC が行う Rapid Deployment Health 要員の登録対象となる。本社にて登録手続き後、ICRC 側での書類選考を経て登録されること。

### イ 応募要件

- 海外派遣経験が複数回あることが望ましい。
- マニュアルの自動車運転免許を有していること。
- ICRC への派遣経験、または過去に日本赤十字社が実施した北イラク・クルド地域外傷外科実地研修、ウガンダ北部医療支援事業またはパレスチナ赤新月社医療支援事業の経験があるとなおよい。
- ICRC が主催する War Surgery Seminar や日本赤十字社愛知医療センター名

古屋第二病院が主催する災害外傷研修を修了しているとなおよい。

※参考（看護職のみ）：「赤十字の国際活動における看護実践能力向上のためのキャリア開発ラダー（令和4年2月改定）」の「レベル1以上」取得していることが望ましい。

ウ 応募書類

- ① 「応募様式」（Forms）
- ② 「英文 CV」（別添フォーマット）